

「見える」安全活動コンクール

題 材

造成現場に於ける“消火器置場”の見える化

実施状況

説明



◆ 概要

造成現場で消火器の置き方と表示方法を統一し、緊急時でも置き場所が分かるようにした。

◆ 内容

造成現場は広いので、消火器の置き場所が目立つよう立て看板で明示しました。
 風で倒れたり、泥汚れが付かないよう、単管支柱に取り付けました。
 雨除けのカバーを掛けました。
 現場内では消火器の置き方を統一しました。

◆ 効果

初めて来た人にも、場所が分かるようになりました。
 消火器の転倒がしないので、泥汚れや重機による踏みつぶしの心配がなくなりました。
 点検や取り出しがしやすくなりました。